

事後評価調書

I 事業概要																				
事業名	農業農村整備事業（老朽ため池等整備事業）																			
地区名	かいづしんいけ 貝津新池地区																			
事業箇所	豊田市																			
事業のあらまし	<p>豊田市の西部に位置する貝津新池は、11haの農地にかんがい用水を供給している農業用ため池である。</p> <p>本ため池は近年、堤体からの漏水が見られるなど老朽化が進行しており、洪水吐の能力も不足していることから、放置すれば豪雨等により決壊し下流の農地や農業用施設、公共施設等に多大な被害を及ぼす危険性があった。</p> <p>このため、老朽化したため池を改修することにより、決壊による災害を未然に防止し、農業経営と民生の安定を図ることを目的に、平成23年度から老朽ため池等整備事業を実施し、平成25年度に完了した。</p>																			
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>老朽化したため池を改修し、決壊等による農地、農業用施設及び公共施設等の被害を未然に防止する。</p> <p>（計画基準雨量 90 mm/hr、1/200 年確率雨量）</p> <p>【副次目標】</p> <p>—</p>																			
事業費	事業費		内訳																	
	1.3 億円		■工事費 1.2 億円、□用補費 億円、■その他 0.1 億円																	
事業期間	採択年度	平成 23 年度	着工年度	平成 24 年度	完成年度	平成 25 年度														
事業内容	ため池改修 1 か所 （堤体工 103m、余水吐工 1 か所、取水工 2 か所）																			
II 評価																				
① 事業目標の達成状況	1) 主要目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>施設供用後からの5年間で、平成27年8月25日に最大1時間雨量73.0mmを観測したが、農地や農業用施設、公共施設等の被害は発生していない。</p> <p>降雨実績 [豊田観測所降雨データ]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>計画</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>最大1時間雨量</td> <td>90.0mm</td> <td>49.0mm</td> <td>34.0mm</td> <td>73.0mm</td> <td>41.5mm</td> <td>29.0mm</td> </tr> </tbody> </table> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>最大1時間雨量は計画基準雨量以下であるが、決壊等による被害は発生しておらず、本事業は地域の農業経営の安定と県民生活の安全・安心に寄与していると評価できる。</p>					区分	計画	H25	H26	H27	H28	H29	最大1時間雨量	90.0mm	49.0mm	34.0mm	73.0mm	41.5mm	29.0mm
	区分	計画	H25	H26	H27	H28	H29													
最大1時間雨量	90.0mm	49.0mm	34.0mm	73.0mm	41.5mm	29.0mm														
2) 副次目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>—</p> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>—</p>																			

Ⅲ 対応方針	
今後の事後評価の必要性	主要目標が概ね計画通り達成されているため、今後の事後評価は不要である。
改善措置の必要性	主要目標が概ね計画通り達成されているため、改善措置は不要である。
同種事業に反映すべき事項	今後ともよりよい整備を行うためには、地域住民との意見交換を通じて、地域の体制や特性を反映し、地域の状況に即した整備が必要である。